家庭園芸

イチゴの子苗とり

初夏の味覚を十分味わせてくれた朱玉のイチゴも収穫は終わり、ランナー（子蔓）を出し子苗がつぎつぎとできています。来年の立派な果実を期待して、この子苗を育ててゆきましょう。子苗をそのままにして秋まで育てる方法がありますが、ランナーの整理や除草を手まめにやる必要があります。別に苗床を作って植えつける苗作りは面倒なようですが、よい苗を作るにはよい方法です。

ご相談は園芸センター（☎86－1034）へ。月曜日は休園です。

葉数が三～四枚でしっかり根づいた苗、それも二～四番目くらいの位置の苗を選びます。これは親株に近い一番苗は大きくなりすぎること、親株の病害虫をうけやすいことなどによります。

根土を十分につけて苗床に十五センチくらいの間隔で植えつけます。根づくまでは乾燥に弱いものですから、灌水は十分に、そして日覆いは必ずやることです。一週間くらいで根づきます。秋の植え付けまでよい苗に育てましょう。

ハッスル父さんに声援ママとチビッ子

ママやチビッ子の声援を受けてハッスルするお父さんたち＝第１回父さんバレーボール春季大会で

第一回 父さんバレーボール大会

笹口が初優勝

新潟市も含めて、全国的にも盛んな「ママさんバレーボール」に対して「父さんバレーボール」が、新潟市に登場し、第一回目の大会で、「笹口」が、初優勝しました。

「ワン！ツウ！」「ソーレ！」「パパァ！」

父さんたちの奮戦に応援にかけつけたママや子どもたちから、熱い声援が飛び交い、思わず、父さんたちも、猛ハッスル。

飛び散る汗もなんのその、アタック、ブロック、レシーブと、球の行く方を追って、父さんたちは、めまぐるしく動きまわります。

和やかな中に、ムンムンとした熱気を帯びた「第一回父さんバレーボール春季大会」が、六月十九日と二十五日の二日間にわたって開催されました。

婦人や青年、お年寄りのスポーツ、文化活動の活発な中で、意外と機会の少ないのが「壮年」層のそれ。

社会的には、中堅として活躍し、重さをなしているものの、その分、運動する時間もなく、ストレスのたまりやすい、といった人たち。中年太りも気になるところ。

そこで、市では、全国でも最大規模といわれている「勤労者早起き野球大会」に、今年、「壮年の部」を新設したほか、「父さんバレーボール」も創設して、壮年層の運動不足を解消する機会を作りました。

このバレーボールは、学校の個人開放日に、ママさんと入り混ってバレーボールを楽しんでいる父さんたちがかなりの人数にのぼっていたこと、「ママさんバレーボール」が普及していることーなどもあって、そういう人たちでチームを作って、試合をやってみたらどうかーということで、開催にふみきったものです。

最初、二～三チームも集まればーと思っていたのが、何と申し込みを締め切ってみると、十六チームが参加。

大会に向けて速成チームを作ったところも何チームかあったりしましたが、九人集まらず、ママさんの力を借りて混成チームとなったところも何チームか。

優勝した笹口の代表者**佐藤好亮**さんは「優勝してうれしい。これから多くの人にもやってもらいたい」と語っていましたが、秋には片面でママさんが、片面で父さんが試合をする姿が実現しそうです。

早起き野球大会

ジャンケン勝ちは"ヤッタ！"という気持ダ

早起き野球は、勤労者を対象にしているため、「勤労にさしつかえない時間帯」ということで、試合時間（一時間半）は、平日が午前五時五十分開始、午前七時二十分終了、日曜、祭日は二試合行い、第一試合が午前五時三十分開始、午前七時終了、第二試合は午前七時十分開始、午前八時四十分終了と決められています。

出場チームの実力は、それこそピンからキリまで、さまざまです。

それだけに、混戦、乱戦、珍プレーが続出し、一時間半では終わらないケースがよくあります。

この大会は、「終了時間五分前以降は新しいイニングに入らない」との規則にもとづき、その時点で勝っているチームが例えば「六回時間切れ」という形で、勝ちになります。

それでは、「同点の場合」はどうなるか？

プロ野球なら引き分け、一般の野球なら延長、延長、それでも決着がつかなければ、日を改めて再試合、という手があります。

しかし、この大会に関しては、日程の都合上、その日の試合は、その日のうちに決まりをつけなければならず、そこで考え出されたのが"ジャンケンポン"。

"バット"がダメなら"指"で勝負ーというわけです。

最終の守備についた選手が、お互いにホームベースをはさんで打撃順に並び、向かい合っている人同志で"ジャンケンポン"

"五点先取"ならぬ、先に五人勝ち抜いたチームが"勝ち"。

この"ジャンケンポン"は、試合とは違ったムードがあって、ナインも、思わず"力"が入るようで、これまでに、"ジャンケンポン"で泣き笑いした試合は、消化した試合数六百十七試合中、二十四試合（七月十一日現在）にものぼっています

一試合、七月四日、国鉄グラウンドで行われた三回戦、ハルナクラブ（**三鍋俊雄監督**）対MOA（**野瀬光英監督**）は、六時間切れで三対三の同点。ジャンケンでMOAが準々決勝へ進出。

負けたハルナクラブの**鶴川望**さんは、「クヤシイ！寝坊したのがたたった。前半、体の動きが足りなく、ミス、エラーが出た。一、二回戦は五時までに集まって体をならして臨んだためよかったのだが。早起き野球は、実力より気合い勝ち。早く全員集合して、ひと汗流して、さあ行こう、という気迫だ」と、勝ったMOAの**高橋政徳**さんは、「後半押され気味だったので、うれしさもひとしお。試合は、実力で勝つものだが、ジャンケンは、"ヤッタ"という気持だ」と語っていました。

魚の生活史⑥（水族館）

ブリ

ひと様は、私たちを見てこういいます。

「イナダだ」「いやハマチかな」「いいえブリよ」「サシミにしたらおいしいだろうな」「あ、おサシミが泳いでいる」……云々。

いやはや、にぎやかなことで。

さよう、私たちには、呼び名がたくさんあります。

成長にしたがって、また、地方によっていろいろに呼ばれます。

ただし、水族館では、すべて「ブリ」に統一されておりますので、参考までに。

水族館の「ブリ」は、マリンガールのおねえさんと仲よしです。なにしろ、毎日エサを持ってきてくれるんですから。

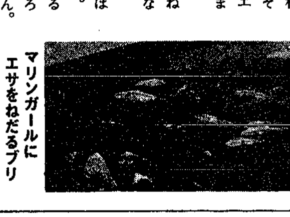
私たちの大好物はアジ。しかし、きょう日、アジもお高くなりまして、目下のところ、もっぱらホッケ。いささかアジも落ちますなぁ。

マリンガールのおねえさんがやってくると、私たちは、いっせいに、そのまわりを取り囲んでエサをねだります。

それでおねえさんの姿が見えなくなることもしばしば。

でも、そういう時のほうが体調がよいのです。具合がわるかったりすると、おねえさんのところにも、あまり行きません。

だから、え付けの時、マリンガールのおねえさんの姿が見えない時は、私たちも、元気なんだと思ってください。



マリンガールにエサをねだるブリ

ママさんバレー大会結果出る

〈月組〉
▽一位 上所A▽二位 五十嵐A▽三位 沼垂クラブ、豊照

〈星組〉
▽一位 曽野木バレークラブ▽二位 東山の下▽三位 松浜、小針砂山コラル

〈花組〉
▽一位 上所B▽二位 沼垂チーム▽三位 女池ホワイト、ブルー下山

アーチェリー夏季初心者スクール

日時 7月24日午後1時～3時、7月26日・28日午後6時半～8時半
会場 ミナミプラザ4階アーチェリーレンジ（万代3丁目）
内容 実技指導を延6時間行います。
参加費 3,000円（レンジ使用料）
申し込み 7月22日までに、市アーチェリー協会へ（☎43－3581・31－0807）
主催 市アーチェリー協会

市庭球協会加盟希望団体募集

市庭球協会の組織の拡大、内容の充実を計かり、加盟希望団体の動向を知りたいと思いますので、加盟希望団体は、7月31日までに、はがきに団体名、連絡先を明記し、新潟市庭球協会幸田泰治（並木町）へ。（協会より申込書を郵送）

第11回新潟市家具まつり

市内の家具メーカーが破額の廉価で即売し、売上金の一部を社会福祉事業に寄付します。
日時 7月27日～28日午前9時半～午後6時
会場 市体育館
主催 市木工協同組合

あなたもSDカードをもらおう
～安全運転者のしるし～

SDカードとは安全運転者を意味するもので、1年以上の期間、無事故、無違反で経過した自動車運転車が経歴証明書の請求をしたとき、自動車安全センターが経歴証明書に添えて交付するものです。

これまでの安全運転に敬意を表するとともに今後も安全運転者としての誇りと自覚をもって、模範的な運転に努めることをうながす意味で設けた制度です。

市民踊りの広場

ふるってご参加ください。
日時 7月22・23・29・30日、8月5・6日 午後6時半～午後8時
会場 古町5・6番町 歩行者天国
種目 新潟・佐渡民謡、全国有名民謡
主催 市観光協会など

―知っておきましょう 検察審査会制度を―

検察審査会とは、国民の代表として選ばれた11人の検察審査員で構成され、検察事務に国民の意思を反映させてその適正を図る一方、犯罪の蔭に泣く被害者を保護することを目的として設けられ、①検察官のした不起訴処分の当否を審査すること②検察事務の改善について建議、勧告することーの役目をもつ国の機関です。詳しくは、新潟地方裁判所内新潟検察審査会事務局（学校町通り1の1 ☎22－4131）へ

おはよう 集中サイクリング

自宅から真砂町浜までサイクリングしよう！小学校3年生以下は父兄同伴。初めての方は傷害保険料150円を持参。
日時 7月24日（日）、午前6時半着
行き先 小針グリーンゴルフ場前の浜辺（真砂町浜）

とってもたのしい パカラの冒険

ルーマニアから児童劇がやってくる！
日時 8月12日（金）、午後6時～同7時50分（開場5時30分）
会場 市公会堂
料金 2,100円
連絡先 新潟おやこ劇場（☎28―9850）

明治が生んだ洋画の巨匠展

期間 7月20日～8月7日
会場 県美術博物館
入場料 一般 600円（500円） 学生 400円（300円） 小・中学生200円（150円）（ ）は団体料金
主催 ブリヂストン美術館ほか